

【日本バレエの創成期を語る－日本におけるバレエ教育の成立と変遷】

現在、昭和音楽大学舞台芸術センター バレエ研究所では、舞踊評論家・山野博大氏から舞踊公演プログラム・コレクションの寄贈を受け、「バレエ総合データベース（仮）」を構築すべく、情報の整理、研究を始めています。それと並行して、日本バレエの系譜を追いながら、創成期を担われた方々にお話を伺うことで日本バレエ教育史を実証的に記録、検証するためのシリーズ公開講座を催しています。第1、2回は牧阿佐美氏、石井清子氏を講師として招聘し、山野博大氏のモダレートにより楽しく語っていただきました。第3、4、5回を以下のように開催しますので奮ってご参加ください。（入場無料、予約不要。但し、定員を越えた場合はお断りする場合がございます）

《 第3回 》 講師 薄井憲二 Kenji Usui (日本バレエ協会会長、舞踊評論家)

日時 2011年11月8日（火）18:30～20:30

会場 昭和音楽大学北校舎5階 ラ・サーラ・スカラ（小田急線 新百合ヶ丘駅北口 徒歩1分）



略歴： 大正13（1924）年生まれ。16歳で東勇作に師事してバレエを始める。東京大学経済学部在学中に出征。戦後、東大、東勇作バレエ団に復帰。古典から創作まで幅広く舞台、TV等で活躍。現役引退後はモスクワ、ヴァルナ等世界的なコンクールの審査員、ロシア国立ボリショイ・バレエ・アカデミー名誉教授等を歴任。また、西欧舞踊史の研究家としても活躍し、著書も多い。2006年、紺綬褒章受章。橋秋子賞、蘆原英了賞など受賞多数。兵庫県立芸術文化センターで薄井憲二バレエ・コレクションを公開。

《 第4回 》 講師 雜賀淑子 Toshiko Saiga (サイガ・バレエ主宰)

日時 2011年11月14日（月）18:30～20:30

会場 昭和音楽大学 北校舎5階 ラ・サーラ・スカラ（小田急線 新百合ヶ丘駅北口 徒歩1分）



略歴： 9歳より彰城秀子にモダンダンスを学ぶ。戦争で中断され、戦後は小牧正英バレエ学園に入る。17歳、有楽座での『白鳥の湖』公演で初舞台を踏み、その後バレエ団員となる。20～22歳、パリに留学し、オルガ・ブレオブラジエンスカらに師事。ネリー・ブーシャルドのグループに所属し創作も踊る。帰国後、小牧バレエ団でプリマとして活躍。1961年、独立しサイガ・バレエを主宰。「チビクロサンボの冒険」「かちかち山」等、創作バレエを振付し、海外公演も行っている。青少年音楽協会副会長。

《 第5回 》 講師 大竹みか Mika Otake (コデマリスタジオ主宰)

日時 2011年11月30日（水）18:30～20:30

会場 昭和音楽大学 南校舎 第一会議室（小田急線 新百合ヶ丘駅南口 徒歩4分）



略歴： 中学3年より、貝谷八百子に師事。1954年、貝谷バレエ団に入団し、TV、映像、舞台等に出演。1956年、貝谷バレエ団公演『白鳥の湖』で初舞台を踏む。以後、バレエ団の公演、地方公演、TV他で、全レパートリーにソリストとして出演。1971年より、コデマリスタジオ主宰。1991年より、貝谷バレエ団・福知山、舞鶴、小浜の各研究所主任教授を務める。1999年、舞鶴市文化協会文化功労賞受賞、2001年、福知山市文化協会表彰。「舞姫タイース」「陽は又昇る」などの振付もある。

【主催・お問い合わせ】

昭和音楽大学舞台芸術センターバレエ研究所 〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-16-6（昭和音楽大学北校舎内）

TEL: 044-953-9880 E-mail: ballet@tosei-showa-music.ac.jp <http://www.tosei-showa-music.ac.jp/balletresearch/>